### 一般廃棄物処理業許可(更新)申請書

申請日を記入

○ 年 ○ 月 ○ 日

神戸市長 宛

法人の場合は、本店の所在 地・名称等を記入。 住 所 〇〇県〇〇市〇〇町〇一〇一〇

申請者

氏 名 〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇

(法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

電話番号(000)000-000

一般廃棄物(<del>収集・運搬</del>、処分)業の許可(許可の更新)を受けたいので、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第7条第1項又は第6項の規定により関係書類および図面を添付して申請します。

許可	可 ·	更新	í σ	別	□許可  ■許可の更新			
業				種	□収集・運搬 ■処分(最終処分を除く。) □最終処分			
事業の	)範囲(-	一般廃棄	物の種	類)	破砕(木くず)			
事務所及び事業所の名称及び所在地				在地	○○株式会社 ○○工場 神戸市○○区○○町○-○-○			
施事業設の 理能力(埋立処分地である場合には、面積及び埋立容量)			分地であ	つる場	種類:破砕施設         数量:1基         設置場所:神戸市○○区○○町○-○-○         処理能力:○t/日			
がは、機・機・	一般廃	棄物の	保管場	所	■有  □無			
す 要る	処理方	式、構	造及び	設備	資料 No. 14 (様式第 32 号) のとおり			
処り	理 を	行	5 区	域	神戸市内全域			
従	業	₹	<u> </u>	数	○名			
処	理	米	<b></b>	金	○○円/kg			
事 業	開始	予 定	年月	月	令和○年 ○月 ○日			

添付書類 神戸市廃棄物の適正処理、再利用及び環境美化に関する規則第6条第3項の規定により 添付を要する書類及び図面

### 事業計画の概要

#### (1) 排出事業者の名称, 所在地及び一般廃棄物の種類・量

	名 称	種	類	所 在 地	量(t/月)
1	○○株式会社	木くず		神戸市○○町○−○−○	00
2					
3	(1) ± 45 ± 110 7 1 ± 7	}	HUIO	扱う予定の全ての品目に	
4	代表的な取引先( 含む)を数社記入			がりがたの主での品白に	
5		•			
6					
7					
8					

#### (2) 収集・運搬業者の名称, 所在地及び許可番号

*	名 称	所 在 地	許可番号			
1	○○株式会社	神戸市〇〇町〇一〇一〇	神戸市許可一廃第○号			
2	○○株式会社	神戸市○○町○一○一○	神戸市許可一廃第〇号			
$\mathbf{H}$	(1)1~8に対応して、取り扱う 予定の全ての品目について記入。					

※ (1)に記入した廃棄物の種類ごとの番号



収集運搬(積替え保管を含む) 資源化処理 積替之保管施設の場合,次項(4),(5)に記入。 資源化施設の場合,次項(3)~(5)に記入。

#### (3) 発生が見込まれる処理残渣(資源化物を含む)の種類及び量(資源化処理の場合のみ記入)

	種類	量(t/月)
1	チップ(資源化物)	00
2	残さ物	00
3		数量は(1)1~8と整合させること。焼却等により
4		明らかに処理後物の重量が減少する場合以外は, 数量が増減する理由も記載すること。

### (4) 積替え保管又は資源化処理をした後の廃棄物の収集運搬業者の名称、所在地及び許可番号

*	名 称	所 在 地	許可番号	
1	○○株式会社	○○県○○市○○町○一○一○	_	
2	○○株式会社	○○県○○市○○町○-○-○	神戸市許可一廃第○号	
3				

※ 収集運搬 (積替え・保管を含む) にあっては、(1)に記入した廃棄物の種類ごとの番号 資源化処理にあっては、(3))に記入した廃棄物の種類ごとの番号

#### (5) 積替え保管又は、資源化処理後の廃棄物の運搬先の名称、所在地、処分方法、許可番号

*	名和	尔	所 在 地	処分方法	許可番号
1	○○株式会社	生	○○県○○市○○町○-	売却(ボード原料)	_
2	神戸市〇〇	クリ -	神戸市〇〇町〇一〇一〇	焼却	_
3					

※ 収集運搬 (積替え・保管を含む) にあっては、(1)に記入した廃棄物の種類ごとの番号 資源化処理にあっては、(3)に記入した廃棄物の種類ごとの番号

## 事務所及び事業場等の位置図・写真

事務所	及び事業場等の所在地  ○○県○○市○○町○-○-○
事務所及び事業場等の位置図	住宅地図等,事務所周辺の状況を示す地図 (手書き可) (最寄駅から詳しく記入してください。)
事務所及び事業場等の写真	現在の事務所の写真 建物の外観と会社名や屋号がわかる写真とすること。

<sup>※</sup> 留意点 位置図…目印 (銀行・郵便局・ガソリンスタンドなど) を記載してください。 写 真…建物の外観がわかる写真を貼ってください。

## 事業計画予定地の土地及び建物所有者一覧

		字·地 番	所 有 者	使 用 者	地目	地積(㎡)
-	土地	○区○○町○一○	株式会社〇〇	株式会社〇〇	宅地	00
1	建物	○区○○町○一○	株式会社〇〇	株式会社〇〇	_	_
2	土地	○区○○町○一○	○○○○ (氏名)	○○○○ (氏名)	雑種地	00
2	建物	○区○○町○一○	○○○○ (氏名)	○○○○ (氏名)	_	_
3	土地	○区○○町○一○	株式会社〇〇	株式会社〇〇	雑種地	00
3	建物	なし	株式会社〇〇	株式会社〇〇	_	_
4	土地		地及び建物の登記	つ突勝士とちわせ	- 7	
4	建物		-18/文() 建初() 豆 i	U等信本Cの17C	3	
_	土地					
5	建物					
G	土地					
6	建物					
7	土地					
1	建物					
O	土地					
8	建物					
0	土地					
9	建物					
10	土地			事業計	十画予定地の地積	長の合計値
10	建物			(土地	的のみ)を記載 「	
	合	計		•	(土地合計)	000

# 処理前・処理後の廃棄物保管施設の概要

		処理前	原則,廃棄	是生汉			
戸	斤 在 地	神戸市〇〇区〇〇町〇	ごとに保管的		区〇町〇一〇一〇		
産	· 積	00	m²		○○ m²		
伊屋	R 管 す る E棄物の種類	木くず(			プ (ボード原料) の算定根拠が分かる資料 すること		
货	张 管 能 力	00 F> C	に保管能力 ○○ トン ○○ m³	通常保管量 ○○ トン ○○ m³			
	飛散に対する 措置	<ul><li>・建屋内に保管する。</li><li>・粉じんの飛散防止と 行う。</li><li>等</li></ul>	して散水を	<ul><li>・建屋内に保管する。</li><li>・粉じんの飛散防止として散水を 行う。</li><li>等</li></ul>			
省令第3	流出に対する 措置	・建屋内に保管する。 ・保管施設の周囲に假 等	溝を設置	<ul><li>・建屋内に保管する。</li><li>・保管施設の周囲に側溝を設置</li><li>等</li></ul>			
条の基準	地下浸透に対する措置	・保管施設の床面を二 構造とする。 等	ンクリート	<ul><li>・保管施設の 構造とする。</li><li>等</li></ul>	床面をコンクリート		
-に適合する措置	悪臭飛散に対する措置	・搬入後速やかに処理管期間を短くする。 ・定期的に清掃し、清める。		管期間を短くする。			
	ねずみの生息 及び蚊、蝿等の 発生に対する 措置	・搬入後速やかに処理 管期間を短くする。 ・定期的に防虫剤等を 等		・搬入後速やかに処理を行い、保 管期間を短くする。 ・定期的に防虫剤等を散布する。 等			
保	: 管 期 間	〇  日間		〇日間			

## 処理方式、構造及び設備の概要

1	処理施設名	破砕施設					
2	工場、事業所における 処理施設の施設番号	あれば記入					
3	能力	○○ t /日					
4	型 式	○○社製○○○○型式○○					
	(1) 種 類	木くず					
	(2) 数 量	○○ (t/日)					
5	(3) 排出源又はその施設名	別紙「事業計画の概要」のとおり					
処理	(4) 含水率	□85%を超える ■85%以下					
する	(5) p H	高含水の廃棄物の場合に記載					
処理する廃棄物	(6) 腐敗物 ■無 □有	□40%未満含有 □40%以上含有					
124	(7) 有害物質の含有 (24 項目について有無及び濃度 を記入すること。また、有の場合、 有害物質の飛散・流出・地下浸透 に対する措置も記載すること。)	有害物質を含まない					
6	処理の方式	一軸破砕					
7 (排水	排水に対する措置 処理施設、油水分離槽、側溝を配置図に明示すること。)	施設の種類 名称及び型式 排水処理設備 能 力 ○ m³/日					
8 (排)	排ガスに対する措置 ガス処理施設を配置図に明示すること。)	施設の種類 名称及び型式 排ガス除去設備 ばいじん 捕集効率 ○○ %					
9 (粉	粉じんの飛散防止措置 じん防止施設を配置図に明示すること。)						
10 騒音・振動の防止措置		施設の設置許可申請書(又は					
11 廃棄物の飛散、流出、 地下浸透に対する措置		届出書) に記載した環境保全 措置内容を記載					
12	悪臭の漏出、 害虫発生防止措置						
13	腐食の防止措置						

添付書類:施設の配置図、構造図及び設計計算書(処理工程図を含む)

# 処理施設で処理したものの処分方法

	処理施設名		破砕施設				
処理対象廃棄物			木くず				
	処理征	後の廃棄物	木くずチップ(有価物),残さ物				
	有害廃棄物の含有 (24 項目)		■ 無□ 有 (有の場合, 具体的な項目及びその濃度も記入してください。)				
性 状	腐敗物の含有		■ (1) なし □ (2) 40%未満 □ (3) 40%以上				
等	рН		高含水の廃棄物の場合に記載				
	寸 法		おおむね ■ (1) 1 5 c m以下 □ (2) 1 5 c mを超える				
	脱水 (含水率)		■ (1) 85%以下 □ (2) 85%を超える				
	焼却(熱しゃく減量)		■ (1) 15%以下 □ (2) 15%を超える				
	自社処理						
処 理 •	委	収集運搬 業者名 許可番号	チップ:○○株式会社 残さ物:○○株式会社(神戸市許可一廃第○号)				
・処分の方法	託処	中間処理 業者名 許可番号	チップ:○○株式会社 残さ物:神戸市○○クリーンセンター				
	理	最終処分 業者名 許可番号					

### 誓 約 書

申請日を記入

年 月 日

神戸市長 久元 喜造 宛

住 所

○○県○○市○○町○一○一○

氏 名

○○株式会社 代表取締役 ○○ ○○

(法人にあっては、主たる事業所の所在地、名称及び代表者名)

私及び私の使用人(政令で定めるものに限る) 当社、当社の役員及び当社の使用人(同上) 法律」第7条第5項第4号(イ)、(ロ)、(ハ)、(ニ)、(ホ)、(へ)、(ト)、(チ)、(リ)、(ヌ)及び(ル)に該当しません。

なお、法令に違反した場合は、いかなる処分を受けても異議ありません。

# 従業員名簿

(年月日現在)

ふりがな		ふりがな		LI					
氏	名	職名			氏 名		職名		
00 00		その他							
00 00		事務員		従記	************************************	る場合	は, 肩書を る) (		
00 00		運転手	記入し,その下に「(事務員)」等と記入する。						
00 00		作業員							
00 00		作業員							
役員	事務員	運転手	作業員	<b></b>	その他		合	計	
2 人	1 人	1 人	2	人	1 人				7 人

### 該当する場合のみ,提出

### 事業場の代表者である旨の申立書

年 月 日

申請日を記入

神戸市長様

(申請者)

法人の場合は,名称及び代表者の 役職・氏名を記入。 住 所 〇〇県〇〇市〇〇町〇一〇一〇

氏 名(名称)○○株式会社 代表取締役 ○○ ○○

私(当社)は、下記の者が事業場の代表者であることを申し立てます。

記

職 名 ○○支店長 この申立書で事業場の代表者となった方は、政令使用人となり、住民票等の提出が必要。

事業場の代表者である理由

当社の○○支店が行う一般廃棄物処理業務の契約権限を上記の者に委任しているため。

※留意事項 事業場の代表者となる条件

最低限、「<u>申請者が行う一般廃棄物処理業務の契約権限が委任されている</u> こと。」が必要です。

年 月 日

申請日を記入

神戸市長 久元 喜造 宛

住 所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)

#### ○○県○○市○○町○一○一○

氏 名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

○○株式会社

代表取締役 〇〇 〇〇

## 誓 約 書

当社は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び「神戸市一般廃棄物処理 施設指導要綱」に定める一般廃棄物処理施設の構造基準及び維持管理基準を遵 守することを誓約いたします。

## 申請者が法人である場合の役員・株主等一覧

法定代理人 (申請者が法	(ふりがな) 氏 名	生年月日		本 籍 住 所
第7条第5項第4号リに規				
定する未成年 者である場 合)				
法 写 年 名 名 号 ま 名 名 号 ま 名 名 と ま ま の と は よ よ ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	(ふりがな) 氏 名	生年月日		本 籍 住 所
	••• •••	○年○月○日		〇〇町〇一〇一〇 〇〇町〇一〇一〇
	••• •••	○年○月○日	〇〇県〇〇市(	〇〇町〇一〇一〇
	••• •••	○年○月○日	○○県○○市○	〇〇町〇一〇一〇 〇〇町〇一〇一〇
	00 00		○○県○○市○	○○町○-○-○
	住民票にあわせて記入。記入欄が不足する場合は、別紙を作成。			
	外国人の場合 ①生年月日は西暦表示, ②「本名とフリガナ」、「通称名とフリガナ」を両方記載			
発総の株る出10上当を者(法場て又しがき行数5式株資分のすし 届人合、はてあ)済の以を主のの額るて 出でにప出いあいはておいてはの以相資る がるい主を者と式分のすはの以相資る がるい主を者と	発行済株式の総数	<b>000</b>	株 出資の	
	(ふりがな) 氏名又は名称 生年月日	生年月日	保有する株式の数 又は出資の金額	本籍
			割合 (%)	住 所
		○年○月○日	40%	○○県○○市○○町○-○-○
	●●しょうじ		○○株	
	○○商事		20%	○○県○○市○○町○-○-○
	住民票,法人登記事項証明書にあわせて記入。 記入欄が不足する場合は,別紙を作成。			
				JUNIA CIFINO
令第4条の	(ふりがな)	生年月		本籍
7 に規定す る使用人 (届出者に 当該使用人 がある場合)	氏 名	<ul><li>役職名・呼称</li><li>○年○月○日</li></ul>		住所
		〇〇工場		〇〇県〇〇市〇〇町〇一〇一〇

備考 「法定代理人」の欄から「令第4条の7に規定する の者を記載することとし、記載しきれないときは、 住民票にあわせて記入 面を添付すること。

ては、該当するすべて 面に記載して、その書